

# Uターンした真珠養殖の後継者

対馬真珠養殖漁業協同組合 犬束謙志さん 24歳

漁業暦 1年半

国境の島対馬で真珠養殖に従事しています。



犬束さんが従事している真珠養殖場がある美津島町濃部は、真珠養殖が盛んな地域です。アコヤ貝を育てながら数年間かけて美しい真珠を生産しています。真珠養殖の勤務時間は朝6時から16時半までであり、自由時間を十分に確保することができます。

高校卒業後、大学進学のために一度島を出ており、22歳のときに跡を継ぐためにUターンしています。幼い頃から、父親の背中をみて育ち、真珠養殖業の跡継ぎになることを決意、その後、漁業就業実践研修の従事者育成コースを1年間受講しています。跡継ぎとして、日々頑張っているようです。

休日は家族と出掛けたり、週3回高校にテニスの指導、さらには気が合う友人と食事に出掛けることも度々あるそうです。

また、対馬の漁師は横の繋がりが強く、いろんなことを先輩から教わることで、島外から来られた方も安心して働くことができるそうです。



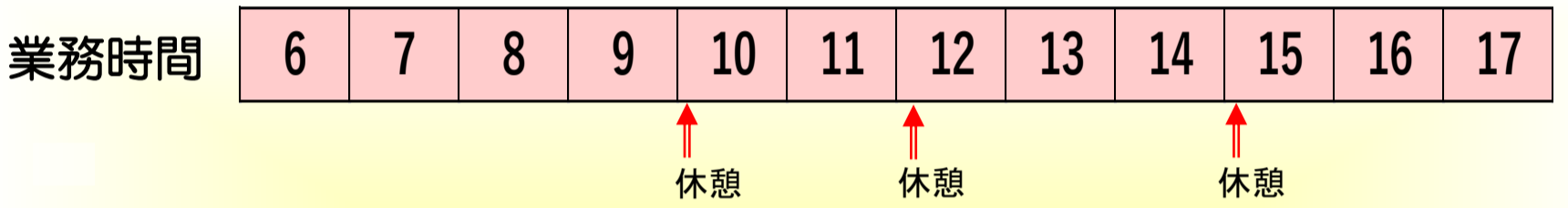
## 経歴

18歳	高校卒業後、島外に進学
22歳	真珠養殖業の後継者として対馬にUターン。

高校卒業後は、熊本県で大学に進学。

漁業就業実践研修を受講し、技術を習得。

## 犬束さんのある一日（真珠養殖）



### 作業開始



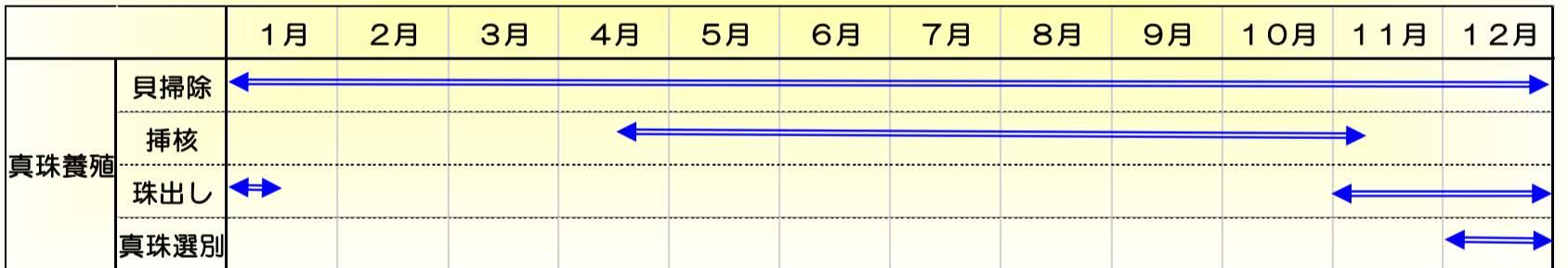
### 挿核作業

春から夏にかけて核を母貝に挿入。  
※季節で作業内容が異なります。



### 貝掃除

貝に付着した藻やフジツボを除去。



## 漁業以外の活動の様子

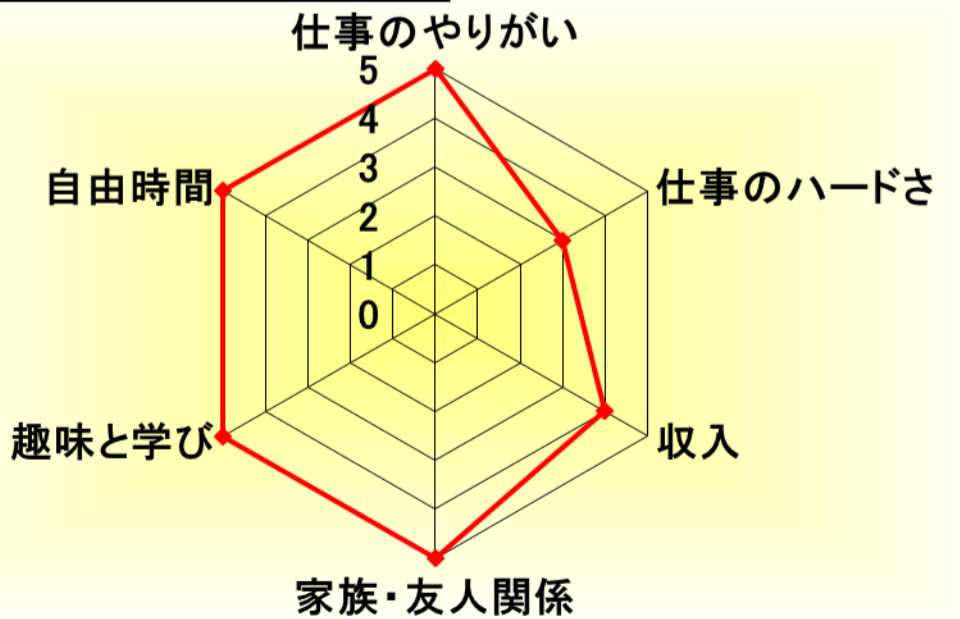


### 水産教室

地元の高校生に真珠養殖の話や挿核方法を教えています。



## 犬束さんの本音チャート



## これから漁業に就きたい人へ

真珠養殖の家に生まれ育ちました。父親の背中を見て育ち、22歳のときに後継者として対馬にUターンしました。夏に合羽を着て作業をするのは暑くてつらいですが、とてもやりがいのある仕事です。

私の挿核数は600-650個/日ですが、ベテランの方は700-1000個/日の挿核を行います。何事にも継続しやり続ける力はとても大切だと思います。

真珠養殖は本人の覚悟次第ではやりがいのある仕事です。養殖業に就きたい方は離島で就業の検討を！